

Takasago

社協だより

213号

主な内容

- P2・3 平成22年度の事業計画と予算が決まりました
- P4・5 平成22年度ボランティアセンター事業の紹介
- P12・13 善意銀行寄附状況、善意のつどいチャリティ講演会開催案内
- P14 高砂市共同募金委員会地域福祉事業助成案内

平成22年5月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>



企業ボランティア啓発事業

男/だって料理の時代

〜食生活を見直し、健康づくりをしよう〜



2月27日(土) キッコーマン食品(株) 高砂工場と協働で、標記事業を開催しました。キッコーマンの社員による食育の話聞いた後、高砂いずみ会の指導により料理教室を開催しました。

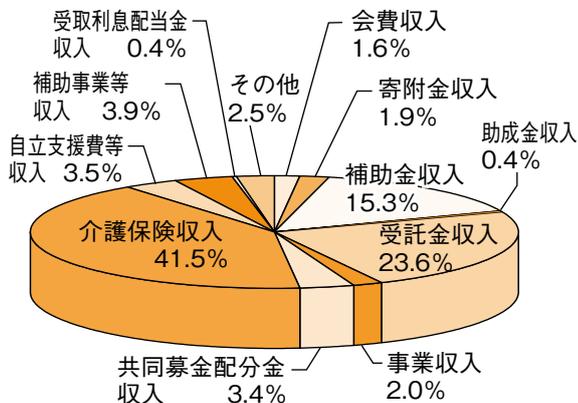


と予算が決まりました



予 算

収入 414,333千円



支出 412,684千円

【法人総合収支予算（経理区分別）】

（単位：千円）

区分	経理区分名	収入	支出	当期資金収支差額
一般会計	法人運営事業	48,439	53,561	▲5,122
	共同募金配分金事業	14,203	14,203	0
	善意銀行運営事業	8,001	7,206	795
	ボランティアセンター活動事業	13,306	14,635	▲1,329
	居宅介護等事業	133,575	125,667	7,908
	障害者（児）居宅介護等事業	31,218	29,002	2,216
	老人居宅等介護事業	355	230	125
	生きがい型デイサービス事業	7,191	7,278	▲87
	ふれあいのまちづくり事業	32,674	37,638	▲4,964
	資金貸付事業	269	1,269	▲1,000
	福祉サービス利用援助事業	195	195	0
	基金運営事業	9	186	▲177
	斎場（喫茶）運営事業	4,685	4,685	0
特別会計	地域包括支援センター事業	112,603	109,127	3,476
	ファミリーサポートセンター事業	7,610	7,802	▲192
法人総合（①）		414,333	412,684	1,649
前期末支払資金残高（②）				174,820
当期末支払資金残高（①+②）				176,469

さらに、次代を担う子どもたちが地域福祉を知り、市民活動に参加していくためにも小・中学校及び高等学校との連携をはかり、福祉教育の推進に取り組みます。

5 ふれあいのまちづくり事業の展開と地域のネットワークづくり

福祉委員の改選（第8期）に伴い、新任福祉委員が円滑に活動を進められるよう、相談や活動支援に取り組むとともに、福祉委員の役割や活動に対する理解と必要性をアピールし、地域住民に協力を得られるよう努めます。

さらに、小地域福祉活動で進めてきた「ふれあいいいききサロン」や生きがい対応型デイサービスセンターの「地域出前型茶話会」の拡充、ファミリーサポートセンターの会員及び利用者の拡大に取り組み、地域住民相互のつながりと地域における交流の場を提供していきます。

6 自立支援に向けた利用者本位のサービス提供と利用促進

利用者の意思及び人格を尊重し利用者本位のサービス提供を実施するために、利用者からの要望、自己評価、「介護サービス情報の公表」調査等の第三者評価に基づいて、業務内容の見直しや点検を行い、利用者へのサービスの質の向上に努めます。さらに、事故を未然に防ぐための情報や体験の共有化を図り、ヒヤリハット報告のルール化を継続して推進し、危機管理システムの構築を進めます。

7 安全で安心して暮らせる環境づくりと地域包括ケアの実現

地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続できるよう、①総合相談支援事業、②権利擁護事業、③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業、④介護予防ケアマネジメント事業の4事業を着実に推進し、地域包括ケアの実現に向けた取り組みに努めます。

平成 22 年度の事業計画

事業方針

一人ひとりが思いやり 心ふれあう めくもりの町 高砂に！

平成 22 年 3 月 26 日（金）に開催された評議員会において、平成 22 年度の事業計画及び予算が承認されました。

本協議会では、近年の少子・高齢化の進展等により人口減少化社会を迎え、ひとり世帯の増加、児童・高齢者等の虐待など家庭内での暴力等々から、地域での関わり、見守りなど支援体制の強化、福祉ニーズの多様化や深刻化する雇用不安など福祉制度改革への対応すべき課題が山積しています。

平成 22 年度事業計画では 7 つの重点推進項目を掲げ、着実に事業を遂行することにより、高砂市の地域福祉向上に取り組んでまいります。



重点推進項目（要旨・抜粋）

1 社協の組織、経営基盤の強化

社協を取り巻く財政状況が年々厳しくなっている中、委員会をはじめ、理事会・評議員会で常に検証しながら、社協の組織、経営基盤強化の取り組みを推進します。
また、組織の経営基盤強化に活用できる自主財源（社協会費や介護保険等事業の収入）の拡充、善意銀行寄附金、共同募金等の財源を適正に地域に還元する事業を展開し、市民の意思が反映される組織運営に努めます。

2 福祉サービスの質の向上と人材育成・人材確保対策

公共性を基盤とした種々の福祉・介護サービスを提供するために、福祉サービスの質の向上につながる人材の育成・対策として、新たに評価表を活用した「人事評価制度」を導入し、人材育成に努めます。

3 市民への情報提供の充実・共有化と市民の意識向上

社協だよりやホームページ等の内容を一層充実させ、市民が求める情報の収集と提供に努めます。
また、市民からの善意の財源である、社協会費、善意銀行寄附金及び共同募金を財源として実施した事業については、市民の理解と共感が得られるよう、財源の用途を明確にした広報活動に努めます。

4 ボランティア活動事業の展開と福祉教育の推進

多様化するニーズに応じたボランティア育成の取り組みとして、新たに「発達障害児者サポートボランティア養成講座」や災害時におけるボランティア活動を円滑に進めることができるよう「災害ボランティアセンター運営マニュアル」を策定します。

～平成22年度 ボランティアセンター事業の紹介～

■ボランティア活動啓発事業

ボランティアセンターでは、ボランティア活動を始めたい人の「きっかけ」になるよう入門教室や、活動中のボランティアを対象に専門性を高めることができるよう、次の事業を実施します。



▲話し相手ボランティア入門教室

【一歩踏み出すきっかけに】

①熟年ボランティア入門教室	(前期) 6月9日～7月21日 (後期) 平成23年2月～3月	年2回開催
②話し相手ボランティア入門教室	6月16日～7月14日	年1回開催
③こころのサポート入門教室	平成23年1月27日～2月24日	年1回開催
④ボランティア入門教室	6月～平成23年3月	年4回開催
⑤チャレンジ！ジュニアボランティア2010	7月～平成23年3月	年4回開催
⑥発達障がい児サポートボランティア入門教室	9月～10月	年1回開催

■その他の事業

企業、労働組合などの社会貢献活動の支援やボランティアの専門性を高めることを目的に次の事業を実施します。



▲熟年ボランティア入門教室
(視覚障がい者とオセロ体験)



▲市民活動啓発事業「さつま芋掘りに挑戦！」

- ①企業ボランティア啓発事業
- ②施設ボランティアコーディネート事業
- ③ボランティアステップアップ研修
- ④こころみ楽リエーション2010
- ⑤市民活動啓発事業
- ⑥災害ボランティアセンター啓発整備事業

■高砂市ボランティアセンターでは

ボランティア活動を希望する人に情報を提供し、活動先を紹介したり、ボランティアを求める人との橋渡し（コーディネート）をおこなっています。

ボランティア活動に関する相談も行っていますのでお気軽にお問合せください。

開館時間 月～土曜日 8:30～17:15

(ただし祝日、年末年始、会館清掃日は除きます)

電話 442 - 4047 (直通) FAX 443 - 0505

ボランティア登録状況

(平成22年3月31日現在)

登録団体	38グループ(730名)
個人ボランティア	141名
性別	男性 189名
	女性 682名
	計 871名

Let's ボランティア

■技術ボランティア養成事業

点訳や手話などの専門技術を学習し、障がい者の日常生活を支援するボランティアの養成をおこないます。

点訳ボランティア養成講座 (6月2日(水)～10月20日(水))

点訳技術を学習し、視覚障がい者の日常生活に必要な情報を点字で伝える「点訳ボランティア」を養成するとともに、視覚障がい者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全20回)



▲点訳ボランティア養成講座



▲手話ボランティア養成講座

手話ボランティア養成講座 (6月1日(火)～10月19日(火))

手話技術を学習し、ろうあ者の日常生活に必要な情報を伝え、ともに活動する「手話ボランティア」を養成するとともに、ろうあ者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全20回)

朗読ボランティア養成講座 (9月15日(水)～平成23年3月23日(水))

朗読技術を学習し、視覚障がい者の日常生活に必要な情報を声で伝える「朗読ボランティア」を養成するとともに、視覚障がい者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全20回)



▲朗読ボランティア養成講座



▲要約筆記ボランティア養成講座

要約筆記ボランティア養成講座 (10月7日(木)～11月25日(木))

要約筆記技術を学習し、難聴者・中途失聴者の日常生活に必要な情報を伝え、ともに活動していく「要約筆記ボランティア」を養成するとともに、難聴者・中途失聴者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全8回)

視覚障がい者パソコンサポートボランティア養成講座 (平成23年2月4日(金)～3月11日(金))

視覚障がい者用パソコンの操作、サポート方法を学習し、「視覚障がい者パソコンサポートボランティア」を養成するとともに、視覚障がい者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全5回)



▲視覚障がい者パソコンサポートボランティア養成講座

熟年ボランティア入門教室

[2月13日(土)～3月13日(土)]

「セカンドライフの楽しみ方」と題して、50歳以上の熟年層を対象に開催し、10名の参加がありました。

〈参加者の感想〉

- *今まで知らなかった世界があることを感じました。ボランティアへの考え方が少し変わりました。
- *自分のできることって何だろうと、改めて考えさせられた。
- *ボランティアに参加してみたいと、前向きに感じられるようになった。



男だって料理の時代!

[2月27日(土)]

キッチンマン食品(株)高砂工場と協働で、日頃の食生活を見直し、生活習慣や健康づくりについて考えてもらうために、40歳以上の男性を対象に開催し、17名の参加がありました。

〈参加者の感想〉

- *「食育」というと、幼児や小学生が対象だと思っていましたが、我々の年代もこれほど大切なことだったのかと講義を聞いて理解できました。
- *男性ばかりで参加しやすかったし、皆で作ると楽しかったです。
- *これからは男性も料理ができなければと思いましたが、初めて包丁を持ち、少しは料理をした気分になりました。



こころみ楽リエーション2009

[3月14日(日)]

「春満開!開こう心の扉」をテーマに、障がい者とボランティアがゲームや歌を通して交流を図り、約80名が参加しました。

〈参加者の感想〉

- *初めての参加でしたが、全体的に明るい雰囲気できれいなお話で和やかに過ごせたと思います。
- *障がいをもった方から、いろいろな知恵を教わることができました。
- *小学生も参加していたので、一緒に楽しく遊ぶことができました。



保育ボランティアフォローアップ講座

[3月3日(水)]

ここ数年、保育ボランティアの依頼が増加傾向にあり、それに伴いボランティアからの相談も増えてきていることから、活動する中での楽しみや悩みを共有し、より楽しい活動につながるようフォローアップを目的に、子育て支援センターと協働で開催しました。

〈参加者の感想〉

- *日頃、ちょっと気になっていたことが、一緒に話し合えたことがよかったです。
- *気軽な雰囲気でお話ができ、これからの活動のヒントをもらいました。



チャレンジ!ジュニアボランティア2009

親子で作ろう! 簡単料理 [3月29日(月)]

キッチンマン食品(株)高砂工場と協働で、親子と一緒に調理を通して、その楽しさや食の大切さを学ぶことを目的に開催し、親子11組の参加がありました。

〈参加者の感想〉

- *ご飯を食べることが大切なことだと考えた。
- *少し料理が好きになりました。
- *いかなごのくぎ煮の作り方が分らなかつたので教えてもらいよかったです。
- *あまり家では親子で料理をすることがないし、子ども達に教えていけないので、よい体験ができてよかったです。



視覚障がい者パソコンサポートボランティア養成講座

[2月5日(金)～3月5日(金)]

パソコンは視覚障がい者にとって必要不可欠な生活用具になりつつあることから、視覚障がい者への理解を深めるとともに、操作技術習得支援と介助方法について学ぶことを目的に開催し、10名の参加がありました。

〈参加者の感想〉

- *パソコンとの関わりは長いのですが、今までと違う面での操作なので、勉強になりました。
- *アイマスクをつけてキーボードを打ったり、サポーターの体験をしましたが、指示を出すタイミングが難しかったです。またサポーターは落ち着いてやらないといけないと思う。



《地域包括支援センター年間事業報告》

平成 21 年度、地域包括支援センターでは次の事業を行いました。

介護予防ケアマネジメント業務

要支援 1 又は 2 と認定された人に、介護保険の介護サービスを利用できるよう介護予防ケアマネジメントを行い、支援しました。また、特定高齢者(要介護・要支援状態に移行するおそれがある高齢者)の地域支援事業として「笑顔でよいしょ教室」を支援しました。

包括的・継続的ケアマネジメント業務

【インフォーマルマップ作り】

高砂市内にある 8 カ所の公民館で活動するグループの方々に協力いただき、様々な公民館活動グループを記載したマップを更新しました。また、各公民館・居宅介護支援事業所に情報一覧表を配布しました。

権利擁護業務

【権利擁護事業】

地域のみなさんやケアマネジャーからの権利擁護に関する相談に対し、成年後見制度の利用申し立ての援助を行いました。今年度は権利擁護について知っていただくことを目的に、弁護士を講師に迎え、高齢者虐待と消費者被害について講演会を開催しました。また、当センター職員の寸劇を交えて高齢者虐待防止についての勉強会を行いました。

【協力センター会議】

身近な場所で相談できるように市内 5 カ所「常寿園、中島常寿園、のじぎくの里、めぐみ苑、サンリットひまわり園」に協力センターを設置しました。また、定期的に会議を開催し、各種相談の報告や情報交換を行いました。

【施設間ネットワーク】

適切なサービスが提供できる環境作りを目的として、今年度は施設ケアマネジャーと相談員を対象に、サービス事業者間の交流と情報共有を行う研修会を開催しました。

総合相談・支援業務

【介護者のつどい】

介護している人、介護に関心のある人などを対象に介護・医療・福祉に関する知識の習得やリフレッシュを図るため、年 4 回「介護保険制度」「口腔ケアの方法」「脳の働きと認知症」「元気になれるコミュニケーション術」と幅広い内容で、講演会を開催しました。

【ぷらっと楽・らく講座】

介護予防の一環として、年 7 回、経絡ストレッチや椅子・タオル・ボールを使った体操を講師の指導のもとに、開催しました。

【認知症サポーター養成講座】

地域のみなさんを対象に、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域を作っていくために、認知症サポーター養成講座を開催しました。

その他

【要援護者実態調査】

行政・社協・地域が一体となって、一人暮らしの高齢者、高齢者を含む 2 人世帯、寝たきり者、認知症高齢者、障害者(若年の方も含む)などの自宅へ民生委員、福祉委員等が訪問し、調査を行いました。この調査は、援護を必要としている人を早期に発見し、地域と専門機関がネットワークを組んで対応し、安心して暮らせる地域を作っていくことを目的としています。

今年度も引き続き各事業を実施する予定です。また、高砂市地域包括支援センターでは随時、高齢者のみなさんの抱えている不安や悩みなどの相談に応じますのでお気軽にご連絡ください。

問合せ先

高砂市地域包括支援センター
TEL 443-3723

高砂市ファミリーサポートセンターです！

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行ないたい人」が「依頼・提供会員・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行なっています。
みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか？



依頼会員：子育ての援助を受けたい人

高砂市に在住または在勤の方で、概ね生後6ヵ月～小学校6年生までのお子さんがおられる方（入会説明を受けていただけます。）

提供会員：子育ての援助を行ないたい人

高砂市に在住で心身ともに健康で子育て支援に熱意をお持ちの方で、自宅で子どもを預かることができる方（年齢・性別・資格の有無を問いません。ただし養成講座の受講が必要です。受講は無料です。）

両方会員：依頼会員と提供会員を兼ねる方

（提供会員に準じて、養成講座の受講が必要です。）

～こんなときに利用できます～
 「保育園のお迎え、間に合わないなあ」
 「来月の休日出勤のとき…」
 「私もりフレッシュしたいなあ」
 「お兄ちゃんの参観日、下の子どうしよう」

◎利用料金

活動日	時間	最初の1時間まで	1時間を越える場合
月～金	7:00～19:00	700円	350円/30分
月～金	6:00～7:00 19:00～22:00	800円	400円/30分
土・日・祝日 及び 年末年始	6:00～22:00	800円	400円/30分

★第1回 交流会★

ファミリーサポートセンター会員の方、子育て中の方、ぜひご参加ください。

簡単な工作をしたり、エプロンシアターを見たりお楽しみがいっぱいです♪

<日時>5月29日(土) 10:00～11:30

<場所>福祉保健センター3階 集会室

<対象>ファミリーサポートセンター登録会員
ファミリーサポートセンターに関心のある方

<締め切り>5月26日(水)



たくさんのご参加、ありがとうございました

2/26 (金) 提供・両方会員情報交換会



「こんな時はどうしてる？」など援助活動について話し合った後、絵本の読み聞かせについて、みんなで学びました。

3/13 (土) 子育てセミナー「がんばりすぎない子育て術」



講師の稲松由佳氏より、子育てを楽しむ方法やコミュニケーションのとり方を学びました。ゆったりと落ち着いた雰囲気の中で、参加者は熱心に耳を傾けていました。

申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
 TEL 079-442-0555
 FAX 079-444-3031

生きがい対応型デイサービスセンターだより

- 生きがい対応型デイサービスセンターとは…
高砂市より高砂市社会福祉協議会が委託を受け、自立生活の助長、社会生活の孤独感の解消、寝たきりの予防を図り、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行なうところです。
- おおむね 60 歳以上で高砂市に住所を有し、介護保険サービスを受けていない方が利用できます。
- 利用の登録が必要です。

5月の定例行事

申込締切：いずれの行事も、3日前まで

午前

7日(金) いきいき体操 10:00～

12日(水) 絵手紙 10:00～

17日(月) うたの会 10:00～

21日(金) 折り紙 10:00～

午後

11日(火) 囲碁ボール 13:30～

囲碁・将棋の開催日

7日(金)・10日(月)・14日(金)

21日(金)・24日(月)・28日(金)・31日(月)

*毎回 13:00 開始



わくわくフェスタ 輪投げ大会

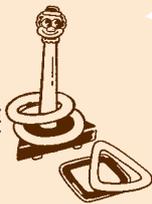
日時：5月12日(水) 14:00～

実費：250円

定員：40名

持ち物：上靴・動きやすい服装

申込締切：5月7日(金)



おしゃべり会

一緒におしゃべりを楽しみませんか？

日時：5月26日(水) 10:00～11:45

実費：200円

定員：20名

持ち物：牛乳パック1個と菜箸

申込締切：5月21日(金)



阿弥陀公民館

日時：5月27日(木)
14:00～15:45

場所：阿弥陀公民館
2階 講堂

実費：150円

申込締切：5月24日(月)



平成21年12月16日 阿弥陀公民館

地域出席型茶話会

60歳以上のみなさんの交流会

わきあいあい 茶ロン

問合せ・申込み

生きがい対応型
デイサービスセンター

高砂町東浜町 1266-1

電話：444-3030

北浜公民館

日時：5月31日(月)
14:00～15:45

場所：北浜公民館
2階 集会室

実費：150円

申込締切：5月26日(水)



平成21年12月21日 北浜公民館



小地域福祉活動の紹介

高砂

◆ 第3部会「ふれあいきいきサロン」

11月28日はアレンジ
フラワーを楽しみ、12月
23日は、アレンジフラ
ワーをした後、ギター伴
奏に合わせて合唱しまし
た。12月27日は、年末
交流餅つき大会をし、老
若男女、餅を丸め、和気あいあいと過ごしました。



◆ 第7部会「ふれあい高齢者の集い」



◁ 12月18日は、輪
投げ会をして大いに沸き、
綾小路きみまろのビデオ
を見て、お茶菓子を
食べながら、日頃の生
活状態や健康について
話がはずみました。

◆ 第8部会「ふれあい高齢者の集い」

12月13日は、綾小路
きみまろのDVDと、「元
気宣言！！おおらか生活
高齢者応援DVD」を
見て、参加者全員が楽し
みました。



伊保

◆ 伊保東部部会「ふれあいのつどい」



◁ 12月18日は、伊保幼
稚園児とクリスマスふれ
あい交流会をし、園児の
ダンスや歌などで楽しく
過ごし、女性役員による
民謡も大変好評でした。

◆ 伊保西部部会「いきいきサロン」

12月8日は、懐かしい漫才のビデオを見な
がらお弁当を食べ、ならべてぴったん語などの
ゲームをして和気あいあいと楽しむことができ
ました。

◆ 三ノ島部会「ふれあい会」

12月19日は、子ども会と保護者を招待し三
世代交流のクリスマス会を開催し、きよしこの
夜などの合唱や、ハンドベルによる演奏で楽し
い1日を過ごし、大いにコミュニケーションを
はかることができました。

荒井

◆ 蓮池部会「手作りいなり寿司弁当配布」

11月26日は、ひとり
暮らしの方を対象に、手
作りのいなり寿司を配
り、メールや電話で美味
しかったとお礼をいただき
ました。



◆ 御旅部会「ふれあいの集い」 他

11月28日は、加古川温泉みとろ荘へ行き、
食事をして、おしゃべりや温泉など楽しいひと
時を過ごしました。12月19日は、綾小路きみ
まろのDVDやビンゴゲーム大会をして和やか
なひとときを過ごしました。

◆ 南栄町部会「おもちつき大会」

12月13日は、子ども達も一緒におもちつき
大会を開催し、ぜんざいやきなこ餅などを食べ
て楽しいひとときを過ごしました。

◆ 若宮町部会「さわやか食事会」

11月28日は、さわやか食事会を開催し、ビ
ンゴゲームを楽しんだ後、食事で和気あいあい
と話が弾みました。

◆ 紙町・紙町労金部会「ふれあい食事会」



◁ 12月6日は、食事
をした後市職員による
「教えて介護保険制度」
の話を聞き、皆さん熱
心に聞いておられ有意
義でした。

北浜

◆ 牛谷団地部会「いきいきサロン」 他

12月1日は、干支の
寅の置物とオレオレ詐欺
のカレンダーを配りまし
た。23日は、三世代交流
もちつき大会をして、ビ
ンゴゲームも行い盛り上
がりました。



記念講演：浜村 淳

ありがとうございます!!
善意について



毎日放送ラジオの超人気番組
「ありがとう 浜村 淳です」レギュラー出演中
他にNHKラジオ
京都市出身。タレントとして、初めて国立大学の講師として
話題になる。
著書『さて、みなさん聞いて下さい 浜村 淳ラジオ話芸』他

アトラクション： 横山ホットブラザーズ



平成22年 6月6日(日) 13時~16時(12時開場)
高砂市文化会館 大ホール

入場無料

善意のつどい チャリティ講演会開催 高砂ライオンズクラブ50周年記念

入場ご希望の方は往復ハガキでお申し込みください。

1枚につき2名様まで入場できます。(応募者多数の場合は、抽選を行います。)

往復はがきに必須事項と返信用に宛先をご記入の上、下記までお申し込みください。

申込み先：〒676-0021 高砂市高砂町朝日町 1-2-1 高砂市福祉保健センター内

「高砂市社会福祉協議会 事務局 善意のつどいチャリティ講演会」担当まで

必須事項：1. 参加者の氏名 2. 住所 3. 電話番号 4. 年齢

応募締切：平成22年5月21日(金) 当日消印有効

物品預託の状況 (※敬称略)

松陽高校 HCC	タオル5枚
匿名	外国コイン
山崎 晴夫	マッサージ機
30分運動施設	食品(お菓子・調味料・缶詰等)
カーブス宝殿店	275.3kg
梶 兼一郎	布100枚
匿名	綿入れはんでん3枚

溝口 嘉代子	長谷川 三保子	みえこ
松尾武・三知子	吉岡 榮子	田中
匿名		

古切手・使用済みカード・ベルマーク等 (※敬称略)

劇団カッパ座高砂カッパ友の会
小規模作業所ふれあいぽけっと
高砂市役所福祉部地域福祉課
高砂市役所福祉部高年障害福祉課
高砂市育て生活応援ネットワークタレント
J-POWER 電源開発(株)高砂火力発電所
三菱製紙労働組合高砂支部
明治安田生命保険(相)高砂営業所
松陽高校 HCC
はりまエスプラント会
ベーカリーのじぎく
井沢エンジニアリング(株)
北浜小学校

(株)嶋谷
安藤興業(株)
平本医院
(株)池田
高砂商工会議所
阿弥陀小学校
(株)優和
内藤金属(株)
久保工務所
加古川ガス(株)
播磨企画(株)
高砂小学校
曾根小学校



善意銀行寄附状況

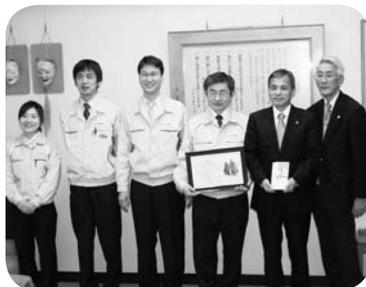


～あたたかい善意をありがとうございました～ 2010.2.1～3.31

※敬称略

地区	氏 名	金額 (円)	備 考
高砂町	匿名	20,000	2・3月分 地域ふれあいの会高砂駅前ブロックへ10,000円 福祉のために10,000円
	木庭勝美	8,492	お地蔵さんのお賽銭を あすなる学園へ5,000円 福祉のために3,492円
	玉野俊行	4,000	2・3月分 福祉のために
荒井町	荒井小学校	30,471	お年玉募金として
	エミ美容室	15,000	福祉のために
	(株)神戸製鋼所高砂製作所 神鋼高砂安全衛生協力会 神戸製鋼所労働組合高砂支部	500,000	神鋼高砂ファミリーホリデーの売上金の一部を高砂市内の 福祉のために
	匿名	343	福祉のために
伊保町	匿名(伊保崎)	10,000	2・3月分 福祉のために ※郵送
	J-POWER 電源開発 (株)高砂火力発電所	662,090	わくわく感謝 DAY 売上金を高砂市の福祉のために
曽根町	松陽高校 H C C	1,907	バザー収益金として
	公文式天川教室	250	12・1月分 電話使用預り金として
	カラオケ喫茶すまいる 宝恵子	13,000	雪、月、花(酒井刺繍)50周年記念として
	和さん	1,000	福祉のために ※郵送
	匿名	30,000	車いすのお礼として
	松陽学園日本画クラブ	10,000	福祉のために
米田町	匿名	20,000	2・3月分 福祉のために
	匿名	20,000	2・3月分 福祉のために
	(株)嶋谷	24,732	福祉のために
	匿名	10,000	福祉のために
阿弥陀町	匿名	12,000	福祉のために
	阿弥陀さんば工房	2,000	福祉のために
その他	治夫	10,000	2・3月分 福祉のために ※郵送
	匿名	400	福祉のために
	浄土真宗本願寺派 高砂組仏教婦人会	50,000	ステップハウス・ワークハウスつばさへ各20,000円 福祉のために10,000円
	家庭倫理の会高砂市	30,000	福祉のために

善意銀行こぼれ話



△ J-POWER 電源開発(株)
高砂火力発電所



△(株)神戸製鋼所高砂製作所
神鋼高砂安全衛生協力会
神戸製鋼所労働組合高砂支部



△松陽高校 HCC



△荒井小学校



高砂市共同募金委員会 地域福祉事業助成実施要領 (公募)

「共同募金運動」にお寄せいただいた募金を、市内で福祉活動等を行う団体及び施設等の健全な団体運営及び事業運営を支援するため、「高砂市共同募金委員会地域福祉事業」として助成するもので、助成を希望する団体、グループを公募します。

団体運営費

- 1 助成対象事業 団体の維持管理経費
- 2 助成対象団体 市内で、地域福祉の推進を目的に設置された団体及び施設、地域でボランティア活動を行っているグループ及び共同募金会が認めた団体で運営費が逼迫している状況にある団体。
- 3 助成対象財政状況等 前年度の決算繰越金が当該年度収入額の概ね20%を下回る状況で、かつ原則として会計規模が前年度と同様程度であると認められる場合等
- 4 助成金額 概ね、年間運営費の10%以内
- 5 提出書類 地域福祉団体等運営費助成申請書（様式第1号）、団体概要書（様式第3号）、前年度決算書及び事業報告書、当年度予算書及び事業計画書
- 6 選考方法 書類審査 ヒアリング



事業経費

- 1 助成対象事業 事業経費
①地域福祉事業等に関する行事の開催経費
（但し、同様と認められる事業については、2年を限度とする。また、人件費、食糧費、記念品代、景品代等は対象外とする）
②団体の事業実施及び施設に必要な器具備品購入費
（但し、原則前年度助成を受けた者は、対象外とする）
③新たに設置する施設等の設備費
- 2 助成対象団体 市内で、地域福祉の推進を目的に設置された団体及び施設、地域でボランティア活動を行っているグループ及び共同募金会が認めた団体。
- 3 助成対象財政状況等 事業開催等経費により運営経理上に支障が認められる場合等、長期積立等による事業実施に不足を生じる場合等
- 4 助成金額 経費の3/4以内（百円単位切り捨て）50万円以内（但し、募金委員会が認めた場合は、この限りでない）
- 5 提出書類 地域福祉事業開催経費等助成申請書（様式第2号）、団体概要書（様式第3号）、当該事業計画書、前年度決算書及び事業報告書、当年度予算書及び事業計画書
- 6 選考方法 書類審査 ヒアリング 現地調査

【応募先、問い合わせ先】 **申込締切日 5月31日** ※助成申請書は、高砂市共同募金委員会事務局にあります。または、ホームページよりダウンロードできます。

高砂市共同募金委員会事務局（高砂市社会福祉協議会法人経営部門総務担当内）
〒676-0021 高砂市高砂町朝日町1-2-1 高砂市福祉保健センター内
TEL 079-443-3720 FAX 079-443-0505

